



ダダブ難民キャンプにて



TICAD サイドイベントにて



ジム・ヨン・キム世界銀行総裁と



IMF・世界銀行年次総会サイドイベントにて

# Portrait

ポートレート

まえだ みさ  
前田実咲君

経済学部4年 TICAD V (第5回アフリカ開発会議) 学生共同代表など

「助げたい」より、一緒にアフリカの問題を「解決したい」

2年生の時、NGO (ADEO Japan) から派遣され、ケニアのソマリア難民キャンプなどで4カ月間のインターン研修を経験、その後、IMF・世界銀行年次総会を機に発足したDevelopment Japan共同代表、日本政府主催の第5回アフリカ開発会議学生共同代表として活躍した。「アフリカでの国際活動はいま、単なる援助から現地の人と一緒に問題を解決する段階に。ソマリア難民キャンプでの研修を通じて、政治、宗教、地域文化など多くの“変数”がからみ合い、さまざまな主張が入り交じるなかで、現地にコミットして問題を解決する難しさを実感しました。同時に、その難題に取り組むことに改めて夢中になりました」。卒業後は、企業戦略としての国際開発への関わり方を探りたいと考えている。